



十六銀行



日本政策金融公庫

2023年5月31日

各位



## 「SDGs経営支援スキーム」による協調融資の実施について ～十六銀行と日本政策金融公庫によるSDGs経営支援スキーム第2号～

株式会社十六銀行（頭取 石黒 明秀、以下「十六銀行」といいます。）と株式会社日本政策金融公庫名古屋支店国民生活事業（以下「日本公庫」といいます。）は、有限会社位田モータース（取締役 位田 幸司、以下「位田モータース」といいます。）に対して、SDGs経営支援スキームの第2号案件として協調融資を実施しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

SDGs経営支援スキームは、中小企業・小規模事業者のSDGs経営を支援するため、資金調達からSDGs経営の取組状況に応じたコンサルティングを行う協調支援スキームであり、当行と日本公庫が2022年7月に取扱いを開始しました。

今回の取組みは、位田モータースが手掛けるグリーン水素ステーション事業において、カーシェアリングに使用する水素自動車購入等に対応するものであり、当行と日本公庫が協調して融資を実施しました。

当行においては融資商品「SDGsチャレンジアシスト（ローンコース）」（※）を活用し、位田モータースのSDGs行動宣言書を策定するなど、SDGs経営に向けた取組みをサポートしました。

※ 「SDGsチャレンジアシスト」はSDGs経営に関する取組状況を診断し、認識した課題を解決するための目標設定と、この達成のために必要な資金調達をワンストップで支援する商品です。

当行と日本公庫は、今後も相互にノウハウを補完・共有しながらコンサルティング機能の発揮に努め、SDGs経営の推進をはかる地域の中小企業・小規模事業者の事業の発展・継続を積極的に支援してまいります。

### <融資先の概要>

企業名	有限会社位田モータース	代表者	位田 幸司
所在地	名古屋市西区あし原町197	業種	自動車整備業
事業概要	祖業である整備事業の傍ら、近年は水素事業にも力を入れている。2011年にはカーボンニュートラルを達成、翌2021年よりLPG代替燃料車の取扱いを開始し、お客さまの業務効率化や低炭素化など企業価値向上にかかるサポートを行ってきた。2022年9月には名古屋城グリーン水素ステーションの建設を開始し、来る2023年9月に開業予定。		



グリーン水素ステーション事業で使用する水素自動車と充填設備のイメージ

(画像提供：PDCマシンズ)

### <本連携に関するお問い合わせ先>

十六銀行ソリューション営業部 (担当：松井) TEL：080-7126-2871

日本公庫名古屋支店 国民生活事業 (担当：高橋) TEL：052-561-6302

【本件ご照会先：経営企画部 広報・IR室 TEL 058-266-2511】

以上